



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年11月8日

上場会社名 アルメタックス株式会社

上場取引所 東

コード番号 5928 URL <http://www.almetax.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 小原肇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理部長 (氏名) 清家由和

TEL 06-6440-3851

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

平成29年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	5,911	1.6	204	0.2	273	6.3	184	5.5
29年3月期第2四半期	5,820	2.5	203	3.4	257	8.2	175	15.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	17.94	—
29年3月期第2四半期	17.01	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	12,214	9,341	76.5	906.44
29年3月期	11,704	9,108	77.8	883.89

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 9,341百万円 29年3月期 9,108百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
30年3月期	—	6.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,700	△3.0	380	△14.7	470	△10.3	320	△9.2	31.05

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	11,912,515 株	29年3月期	11,912,515 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	1,607,122 株	29年3月期	1,607,103 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	10,305,405 株	29年3月期2Q	10,305,626 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における国内住宅建材市場は、低水準にある住宅ローン金利や政府による住宅取得促進政策の実施等により、底堅い状況で推移いたしました。景気の先行きの不透明さから本格的な回復を見るにはいたりませんでした。

このような状況のなか、当社の主力製品である新設戸建住宅用建材の受注については、大型特殊窓の増加等により、堅調に推移いたしました。また、リフォーム用住宅建材の受注についても、住宅ストック循環支援事業制度の効果により、堅調に推移いたしました。

その結果、売上高は59億1千1百万円（前年同期58億2千万円、1.6%増）となりました。

利益面につきましても、営業利益は2億4百万円（前年同期2億3百万円、0.2%増）、経常利益は2億7千3百万円（前年同期2億5千7百万円、6.3%増）、四半期純利益は1億8千4百万円（前年同期1億7千5百万円、5.5%増）となり、前年同期に対して増収増益となりました。

### （2）財政状態に関する説明

資産合計は、前事業年度末に比べて5億1千万円増加し、122億1千4百万円となりました。

これは、主に有形固定資産が3億5千6百万円、投資有価証券及び関係会社株式の市場価額による評価が1億6千2百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べて2億7千7百万円増加し、28億7千3百万円となりました。

これは、主に支払手形及び買掛金が7千5百万円増加したこと、流動負債のその他に含まれる設備支払手形が1億7百万円、未払金が1億3千6百万円それぞれ増加したこと、未払法人税等が4千9百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べて2億3千2百万円増加し、93億4千1百万円となりました。

これは、主に当四半期純利益1億8千4百万円の計上による増加及び前期期末配当金6千1百万円の支払いによる減少の差引きにより利益剰余金が1億2千3百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が1億9百万円増加したこと等によるものであります。

引続き、総費用の抑制に努め収益力の強化を図る方針です。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想については、平成29年5月11日発表の平成29年3月期決算短信に記載しました平成30年3月期の業績予想に記載のとおり概ね進捗しており、発表した業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,516,908	1,475,489
受取手形及び売掛金	1,304,732	1,390,577
電子記録債権	2,330,193	2,259,825
商品及び製品	152,917	156,682
仕掛品	16,169	19,555
原材料及び貯蔵品	481,002	482,316
その他	245,592	258,130
貸倒引当金	△3,089	△3,102
流動資産合計	6,044,426	6,039,476
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	986,147	985,783
土地	1,494,526	1,494,526
その他（純額）	611,099	968,228
有形固定資産合計	3,091,774	3,448,537
無形固定資産	29,001	25,125
投資その他の資産		
投資有価証券	1,426,299	1,548,523
関係会社株式	991,411	1,031,255
その他	129,479	129,859
貸倒引当金	△8,148	△8,148
投資その他の資産合計	2,539,042	2,701,489
固定資産合計	5,659,817	6,175,153
資産合計	11,704,244	12,214,629
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,262,367	1,337,955
未払法人税等	149,612	99,708
賞与引当金	153,200	175,625
その他	439,876	610,144
流動負債合計	2,005,056	2,223,433
固定負債		
退職給付引当金	110,499	127,227
その他	479,887	522,716
固定負債合計	590,387	649,943
負債合計	2,595,443	2,873,377

（単位：千円）

	前事業年度 （平成29年3月31日）	当第2四半期会計期間 （平成29年9月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,160,418	2,160,418
資本剰余金	2,584,575	2,584,575
利益剰余金	3,981,903	4,104,923
自己株式	△399,042	△399,049
株主資本合計	8,327,855	8,450,868
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	860,958	970,397
土地再評価差額金	△80,013	△80,013
評価・換算差額等合計	780,944	890,383
純資産合計	9,108,800	9,341,251
負債純資産合計	11,704,244	12,214,629

## （2）四半期損益計算書

第2四半期累計期間

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）
売上高	5,820,042	5,911,885
売上原価	4,713,753	4,770,892
売上総利益	1,106,288	1,140,992
販売費及び一般管理費	902,335	936,585
営業利益	203,953	204,406
営業外収益		
受取利息	140	246
受取配当金	46,090	52,988
仕入割引	4,212	4,996
その他	4,181	12,337
営業外収益合計	54,626	70,569
営業外費用		
売上割引	815	909
その他	6	67
営業外費用合計	822	977
経常利益	257,757	273,999
特別利益		
固定資産売却益	299	—
特別利益合計	299	—
特別損失		
固定資産除却損	—	234
特別損失合計	—	234
税引前四半期純利益	258,057	273,764
法人税、住民税及び事業税	87,500	75,700
法人税等調整額	△4,740	13,212
法人税等合計	82,759	88,912
四半期純利益	175,298	184,852

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。